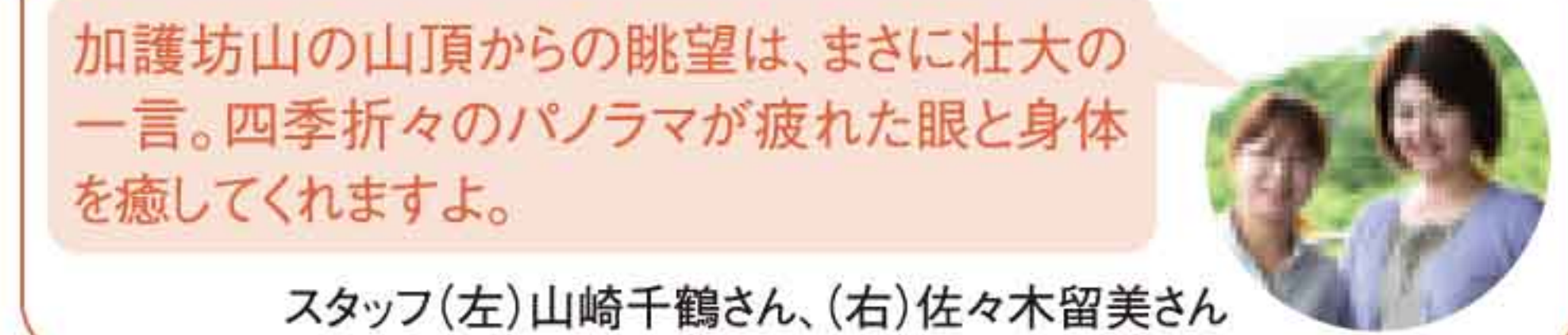


加護坊山 (かごぼうやま)



目をみはる絶景に囲まれて自然を満喫

標高224mの豊かな緑につつまれた山で、山頂からは仙台から石巻まで360度のパノラマを見渡すことができる。パークゴルフやキャンプも楽しめ、春の千本桜も有名。



加護坊山の山頂からの眺望は、まさに壮大の一言。四季折々のパノラマが疲れた眼と身体を癒してくれますよ。

スタッフ(左)山崎千鶴さん、(右)佐々木留美さん

- 住所 / 大崎市田尻大沢字加護山178-1
- パークゴルフ営業時間 / 8:30~17:00(12月1日~3月31日は9:00~16:00)
- 1ラウンド利用料金 / 大人500円、子供250円(用具貸出し300円)
- 問合せ先 / 0229-39-0404(加護坊四季彩館)

化女沼 古代の里

(けじょぬま こだいのさと)

化女沼西側の公園には見所、遊び所がいっぱい!

古代の城柵遺跡である宮沢遺跡にちなんで造られた公園。広い敷地にはローラー滑り台などの遊具や、縄文・弥生時代の住居を再現した古代村など、お楽しみがいっぱい。少し高台になっているローラー滑り台のやぐらからは、化女沼を一望することもできる。また、6月下旬にはあやめが見頃を迎え、多くの人が訪れる。



MAP P31

- 住所 / 大崎市古川川熊字長者原11-75外
- 問合せ先 / 0229-23-8015(大崎市建設課)

田尻へのおでかけにはレンタカーが便利! 美しい自然が魅力の田尻は、レンタカーでまわるのがおすすめ。JR古川駅前で車を借りて、約30分のドライブで、目的地に到着します!

■駅レンタカー 古川駅 ■電話 / 0229-23-0248 ■営業時間 / 8:30-19:00 ■HP / http://www.eki.0123.ne.jp/east/



ETC搭載車なら、長者原SAスマートIC利用がおすすめ!



MAP P31

化女沼 (けじょぬま)

亜種ヒシクイの飛来地として知られる大崎市第2のラムサール条約湿地

四季を通して神秘的な佇まいを見せる人造湖。美しい娘と旅の若者との悲恋物語などの伝説が残る。冬にはシベリアから渡り鳥が飛来。亜種ヒシクイの飛来地としては日本最大の湖だ。隣接する「化女沼ダム観光資料館」の2階は展望室になっており、見ごたえ抜群。

蕪栗沼、化女沼は、渡り鳥に選ばれた楽園であり、環境都市・大崎のシンボルです。渡り鳥の織りなす雄大な自然のいとなみを体感してください。

大崎市長 伊藤 康志

- 住所 / 大崎市古川小野字遠沢2-2
- 問合せ先 / 0229-28-1353 (大崎市化女沼ダム観光資料館)

シジュウカラガン

復元プロジェクトの成功例が化女沼で見られる!

NPO法人
蕪栗ぬまっこらぶ
事務局長
戸島 潤さん

トキやコウノトリなど、野生絶滅した水鳥を復元させようとする試みは、全国ニュースにもなりよく知られています。しかし、日本で最も成果をあげているシジュウカラガンの復元プロジェクトは意外と知られていません。

シジュウカラガンはマガンよりやや小さめの雁の仲間で、全体が黒く、ほかに白い斑があるのが特徴です。小鳥のシジュウカラのような顔をしています。かつては仙台平野にたくさん飛来していましたが、繁殖地の千島列島に毛皮をとる目的でキツネが放たれたことにより絶滅したそうです。

日本雁を保護する会と仙台の八木山動物園とロシアの科学アカデミーが協力して、アメリカで生き残っていたシジュウカラガンを譲り受けて繁殖させ、千島列島で放鳥するプロジェクトを平成7年から続けてきた結果、平成22年の冬には100羽以上が飛来するまで回復しました。このシジュウカラガンが大崎市の化女沼を越冬地にしていきます。千島列島がヒシクイの渡りのルートになっていることや、放鳥するときにヒシクイを案内役として一緒に放したこと、ヒシクイの飛来地である化女沼にきていけるのではないかと考えられています。

国や市が大規模なプロジェクトで復元を目指しているトキやコウノトリに比べれば知名度は低いですが、大崎市では野生復帰の成功例を、しかもより難しい渡りの復活に成功した事例を間近で見ることができます。

足輪をつけた放鳥シジュウカラガン

START!

夫婦で行く自然と温泉の癒し旅

田尻

やっと2人だけの時間が過ごせるようになったから、夫婦水入らずののんびり旅へ。豊かな自然と温泉に癒されて、すっかりリラクックス。



武田政美さん、千恵子さん

私たちがおすすめします!

里山の風景を堪能してください。